

講義コード		科目区分	専門教育科目
(フリガナ)	カイケイロン 1	(フリガナ)	ヤマシタ シュウスケ
授業科目名	会計論 I	担当教員名	山下 秀輔
英文授業科目名	Accounting 1		
基準年次(開講期)	2年(前期)	履修形態	選択
曜日/時限/講義室	月4限/浅草		
授業の方法	講義	授業の方法 (詳細情報)	講義
単位	2	週時間	2
授業のキーワード	会計はビジネスの常識である		
授業概要・目的	社会で行われている経済活動は、すべて金額の数値で表されるが、この授業ではその数値をまとめる「財務諸表」の成り立ちと仕組みを学ぶ。将来ビジネスに従事しようとする諸君が、会計の基礎知識を得ることを目的とします。 1年次で「簿記論」を履修することが望ましい。		
到達度評価の評価項目	企業の経営状態や財務状況をあらわす「財務諸表」に書かれた用語や数値の意味が理解できる。 経営学や経済学、金融論、マーケティングを学ぶ際に用いられる企業経営上の基礎的な専門用語が理解できる。		
授 業 計 画			
第1回	「会計論1」で学ぶもの	授業の進め方と学び取る成果について	
第2回	会計とは何か?	備ける公式、企業のステークホルダー、財務諸表とは?	
第3回	簿記の基礎知識 1	簿記と会計の関係、複式簿記とは?	
第4回	同上 2	貸借対照表と損益計算書の構成	
第5回	同上 3	簿記の仕組みと実務	
第6回	同上 4	決算実務	
第7回	わが国の企業会計制度	企業会計をとりまく諸制度	
第8回	企業会計原則	一般原則	
第9回	損益会計 1	損益計算書原則	
第10回	同上 2	損益計上原則	
第11回	資産会計 1	流動資産、資産評価	
第12回	同上 2	固定資産、減価償却	
第13回	負債会計	流動負債、固定負債、引当金	
第14回	資本金会計	資本金と剰余金	
第15回	まとめ	財務諸表の構成と読み方	
教科書・参考書等	レジメおよび参考資料を必要に応じて配布する。 参考書；「現代会計」中央経済社刊		
授業で使用する機器等	プロジェクターによるプレゼン(パワーポイント)と板書を併用する。		
予習・復習へのアドバイス	復習を重点に次の授業に臨んでください。		
履修上の注意・受講条件等	スマホ等で授業に集中できない学生は、授業の妨げなので退席させる場合があります。		
成績評価の基準等	成績の評価は期末試験にて行う、但し、出席が10回未満は評価の対象にならない。		
メッセージ	会計を学んで世界共通語を身につけよう。		
オフィスアワー	毎授業の前後に質問・相談をしてください。		
その他	わからないことは授業中であっても遠慮なく質問してください。		